

解脱金剛奉賛会報

第37号 (通巻48号) 令和7年1月1日発行 発行所/解脱金剛奉賛会

解脱金剛奉賛会は、人類の福祉と世界平和を目指し立教された解脱金剛尊者のご精神に帰依する方々により「解脱会の財政確立をはかることによって、解脱金剛尊者に報恩の誠を尽くす」との目的で、昭和46年7月1日に結成されました。以来、奉賛会員の真心からなる財施の結集で、解脱会に必要な数々の事業に奉賛してまいりました。尊者へ捧げる浄財は必ず自他の幸福をもたらします。この目的に多くの方々のご賛同くださり、ご入会いただけますことをお願いいたします。



■挨拶

報恩感謝の喜びと共に 実感いたしましょう

——立教100年に向けて逆三角形からの脱却を——

奉賛会幹事長 堀越 興二

新年あけましておめでとうございます。奉賛会会員の皆様におかれましては、新たな年をお迎えし、心身ともにご精進のことと思います。

日頃より奉賛会運営に際し、多大なるご協力と皆様からの貴重な奉賛金を頂きまして、誠にありがとうございます。そのお蔭さまで、本会の施設建設、修繕、運営、育成費等の一部に活用させていただいております。既に皆様もご承知の通り、本会では令和10年に立教100年を迎えます。その節目に向かい、新たな奉賛会の会員を増やしていく取り組みが重要であると考えます。

本年の本部布教活動方針「信仰から真

行へ」は、私たちが、信じ仰ぐ中で無量の恩恵に有り難いと感謝ができれば、今度はその報恩を積み重ねていくことであると理解しています。奉賛会への入会、み教を学ぶ私たちが、金剛さまから頂いた限りないお徳へのお返しのであり、本部布教活動方針を実践してゆく一つの道です。その一人ひとりの真心は、必ずや会を益して、立教100年のその先へと導く大望となります。

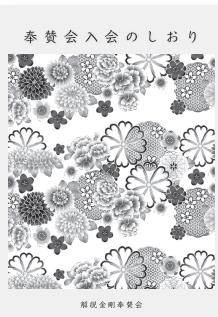
現状の奉賛会は、高齢者がほとんどを占めており、年齢全体の構図は、あたかも「茎が細く傘が開いた苺」のようです。おのずと30代、40代、50代層の奉賛会員の増強に取り組まなければならない

という危機感を抱かずにはいられませぬ。奉賛会の理想的な年齢構成は、裾野が広がる三角形です。より若い世代に奉賛会を広げていく取り組みになくはならないのが、全国三百数十支部の支部長様方お一人おひとりのお力添えです。是非、ご尽力いただければと存じます。

30代、40代、50代の奉賛会未入会の皆様、現状に満足することなく、「させていただいて、ありがとうございます」の報恩感謝の喜びを共に実感するために、奉賛会に入会し、無条件の奉仕を真心からさせていただきましょ。

会員の皆様の本年一年のご健勝とご多幸を心より祈念し、ご挨拶と致します。

奉賛会は幸せの 種まきです!



奉賛会に
入会しましょう!

問い合わせ・申し込みは
「解脱会本部 総務部」まで
Tel 03-3353-2191
Email soumubu@gedatsu.or.jp

青年部 解脱金剛奉賛会

○対象：18歳～30歳

※既存の解脱金剛奉賛会への入会は任意です。

○入金額：毎月1口500円から最高10口(5,000円)まで

○申込方法

解脱会HP会員専用ページまたは解脱会青年本部ホームページ内の申込フォームよりお申込みください。

※入会者には、デジタル会員証を進呈致します。

○入金方法：PayPay 銀行口座へ送金(振込)

○お問い合わせ：解脱会青年本部

Tel 03-3353-3707

Email gyd@gedatsu.or.jp

gyd1128@yahoo.co.jp



青年部奉賛会 QRコード

令和6年度

解脱金剛奉賛会・表彰者

解脱金剛奉賛会 50年表彰者

松本里山辺支部	宮坂 憲治
日野台支部	花輪 華子
大森八幡支部	杉山 昌光
台東支部	武前 桂三
横浜日吉支部	白井 正男
名古屋百船支部	長谷川敏夫
名古屋堀田支部	宮崎 修
名古屋千成支部	梅村 吉男
兵庫伊丹支部	水原 弘
兵庫伊丹支部	水原 利江

蒲田支部

下馬支部	本田 利夫
浅草支部	島田 秀夫
川崎中島支部	開原 豊
川崎新城支部	柁木 國義
川崎元住吉支部	林 和正
神奈川厚木支部	堀 純
小田原曾我支部	中津川尚一
豊橋南栄町支部	大羽 朝子
名古屋太閤通支部	加藤 眞一
名古屋百船支部	安達 朱美

斉藤 耕三

福山川口支部	土井 得由
福岡西新町支部	森 純一
天草本渡支部	若杉 和子

解脱金剛奉賛会 30年表彰者

千歳支部	矢留 勝則
新潟三条支部	川瀬 康裕
高崎正観寺支部	宮崎 絹江
川越元町支部	瀧 久和
埼玉北本宿支部	田中 宏明
埼玉北本宿支部	廿楽 昌雄
埼玉北本宿支部	森 正樹
埼玉北本宿支部	野口 善洋
松本宮淵支部	小林 淨
茨城真壁支部	坂入 後光
茨城真壁支部	仲野 栄治
南新宿支部	井上美紀子
大久保支部	三浦 久子
下馬支部	大木 信子
六月支部	高荷比古明
御徒町支部	上原 亘
指ヶ谷支部	伊藤 安政
横浜日吉支部	石川 勲

小田原城山支部	柳下 力男
神奈川平塚支部	鈴木 易策
静岡焼津支部	藁科 みね
桑名江場支部	船曳大士郎
名古屋大幸支部	鈴木 昌宏
滋賀守山支部	奥野 登
滋賀草津支部	松本やす江
和歌山御膳松支部	栗谷 旭
明石沢野支部	藤井 良幸
兵庫滝野支部	西田 正明
兵庫西山崎支部	伊藤 良子
福山城蔵支部	馬屋原 治
松山垣生支部	楠 信幸
徳島津田支部	市原 清
徳島鷹匠支部	M2エイト森正夫
愛媛伯方支部	馬越 洋二
愛媛四国中央支部	西原 四郎
愛媛四国中央支部	西原鬼代茂
熊本大津支部	縄田 豊治
沖縄南城準支部	梅木 慶喜
御霊地道場	斎藤マサ子

〈敬称略〉

令和7年度奉賛事業計画

■助成事業

- 支部・教区・圏域活動費の助成
- 本部・直轄道場の各施設維持管理費
- 圏域制度に対する助成
- 遠隔地区布教活動費の助成
- 布教専従者人件費
- 新支部長研修費助成
- 支部長研修運営費
- 女性部活動助成金
- 青年部活動助成金
- 修法・健康指導担当員研修助成
- こども会活動助成金
- 海外教会研修の助成

■本部道場関係

- 放送設備機器交換費
 - 津之守弁財天植栽整備
 - 直轄道場リモート会議システム整備費
 - 丁合機他、什器備品
 - 供養札謹製プリンター
- 御霊地関係
- 各所 植栽維持管理費
 - 各所 建物・付帯設備他修繕・什器備品
 - 研修センター 空調設備改修工事・駐車場外灯整備工事・各所修繕・備品交換

○セキュリティ費用

- 北本スポーツセンター グラウンド整備・各所修繕
 - 解脱金剛宝物館 植栽剪定・各所修繕
- 湘南道場
- 道場・海老名萬霊魂祭塔植栽手入
 - 音響設備改修工事
- 中部道場
- 大屋根・壁面の各所修繕
 - 研修棟ガスヒーボン取り換え
- 関西道場
- 道場・宝塔周囲植木手入・各所修繕
 - 空調・照明等改修工事

令和5年度奉賛事業報告

今回ここにお知らせする奉賛事業報告は、上述の年度に完了した事業です。なお、奉賛事業とは、奉賛会資金により行われる解脱会事業を指します。

■助成事業

- 支部・教区活動費の助成
- 圏域制度に対する助成
- 本部、直轄道場・各施設維持管理費
- 遠隔地区布教活動費の助成
- 支部長研修の助成
- 青年部活動助成
- こども会活動助成
- 修法・健康指導担当員研修の助成

■本部道場関係

- 供養札木地製作所用地
- 電話交換機システム等更新

○植栽管理及び各所修繕費

- 消防設備改修工事
- 御霊地関係
- セキュリティ費用
 - お山 植栽手入・植樹手入・枯木伐採処分費用
 - お山 松くい虫消毒
 - 設備・備品等修理費
 - 解脱研修センター 空調設備改修工事
 - 解脱金剛宝物館 植栽剪定
 - 解脱金剛記念館 廊下カーペット改修工事

○解脱錬心館 駐車場修繕工事

- 北本スポーツセンター グラウンド植栽管理及び各所修繕費
- 札幌道場
- 給水管改修及び各所修繕費
- 湘南道場
- 道場・海老名萬霊魂祭塔植栽手入他
- 中部道場
- 各所修繕費
- 関西道場
- 道場・宝塔周囲植木手入他
 - 宝塔施設維持管理費